



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。



能登半島地震の被災地にて災害支援に取り組む日本赤十字社



赤十字活動にご協力をお願いします。

元旦に襲った能登半島地震。ニュースで見る、悲痛な被災者の声に「何かできたら」という思いを抱かれた人も多いのではないのでしょうか。日本赤十字社は、その思いを託され、翌日から災害の最前線で活動しています。

このような国内の災害における救護活動、救援物資の配布などには、平时に皆様から寄せられる活動資金などが活用されています。

本会では、日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事務局を担い、活動資金の勧募や、市内で災害に遭われた方の支援を行っています。

5月は、赤十字運動月間です。1人でも多くの人を支援するために、令和6年度の活動資金にご協力をよろしくお願いいたします。

活動資金への協力については、こちら⇒



おしらせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください！

■応募方法：右の二次元コードから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送してください。採用された方にはクオカード500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは 吉原 祥子 さん、文字は 龍田 ありさ さんに書いていただきました。ありがとうございます。



令和6年度

諫早市 社会福祉協議会 事業計画

基本方針



第4次地域福祉活動計画の推進を基本とし、これまでの取り組みを振り返るとともに、持続可能な福祉コミュニティの実現に向けて取り組んでいきます。



① 地域福祉の担い手不足を解消するための取り組み



知的障害者
疑似体験の様子

- SNSを活用し、地域福祉に関する情報発信を行います
Facebook、Instagram、LINEにて情報発信に努めます。
- 多様なプログラムに基づく、福祉体験学習を実施します
多様性を認め合い、尊重されながら生活ができる社会の実現を目指します。

② 住民同士の支え合い、助け合いによる地域づくりに向けた取り組み



ふれあいいきいき
サロンの様子

- 「ふれあいいきいきサロン」、「子育てサロン」などの集いの場を支援します
地域の居場所、交流の場の確保と住民の社会参加の場を充実させます。
- 地区・校区社会福祉協議会と連携し、地域の特性に合わせた支援を行います
地区社協活動の充実を図り、地域住民同士の支え合い、助け合いの強化に努めます。

③ 住民の悩みを深刻化させないための仕組みづくりに向けた取り組み



- 住民が気軽に相談できる窓口を充実させます
ふれあい福祉相談事業を実施し、相談者の悩みを傾聴し、福祉情報の提供や相談者の不安の解消に努めます。
- 関係機関と連携しながら多様で複合的な問題に対応します
住民の様々な相談を受け止め、包括的な相談支援体制づくりに取り組みます。

ふれあい福祉相談 日時：月～金曜日 午前10時～午後3時 専用電話：23-7022

あなたのしあわせは？

「子育てサロンに支えられ、子どもの幸せな笑顔や笑い声を、育児中に観察すること」吉原 祥子 さん

令和6年度 収支予算のあらまし

◎入ってくるお金(収入) 総額 311,793千円

市からの補助金のほか、共同募金配分金、長崎県社協からの受託金、自主的な財源として市民の皆様からいただく会費や寄付金などがあります。

【会費の使い道】

PICK UP

社協会費は、こんなことに使われています!



ふれあい見守り活動

◎使うお金(支出) 総額 311,793千円

支出のうち38.8%が地域福祉の推進のための費用になります。その他は、施設(社会福祉会館・上山荘)管理・人件費のための費用です。

【地域福祉の推進のための事業の一例】

PICK UP



ふれあいきいきサロン
実践者研修会



生活困窮者への支援

令和6年度事業計画書及び予算書の詳細は、ホームページをご覧ください。



皆様からの会費で支えられています

～会員加入のお願い～



生活していると誰でも困りごとを抱えます。困りごとを解決するために、自分や家族の力や行政以外に、地域の力は欠かすことができません。

私たち、社会福祉協議会では、お互いを思いやり、地域の中で支え合えるまちづくりに向けた取り組みを行っています。

趣旨や活動にご賛同いただき、ぜひ社協会員にご加入ください。

ご協力いただきます会費の種類と金額

普通会費 1世帯 100円

世帯を対象に、市民の皆様にご協力をいただいている会費です。

賛助会費 1口 1,000円

社協活動にご賛同された皆様にご協力をいただいている会費です。

特別会費 1口 5,000円

団体、法人様などにご協力をいただいている会費です。

参加者募集

傾聴を学ぼう

傾聴ボランティア「きくの会」が傾聴についての基本やポイントについて学ぶ研修会を開催します。

日時: 令和6年6月15日(土)
午後1時30分～3時30分

場所: 諫早市社会福祉会館 2階 多目的ホール
(諫早市新道町 948 番地)

講師: 臨床心理士 土居 隆子 氏

申込み・問合せ先: 宮崎 TEL 090-4805-6462

諫早市社会福祉協議会の New Face

～新しい職員を紹介します!～



地域支援課 吉田 幸弘

4月より、諫早市社会福祉協議会で勤めさせていただきます。微力ではありますが地域の皆様の為に尽力していきたい所存ですので、皆様のご指導のほどよろしくお祈いします。

あなたのしあわせは?

「好きなごはんがでたとき」
龍田 ありさ さん

※地区社協とは、おおむね小学校区を単位とし、地域やその住民が抱えている課題を発見し地域でその解決に向けて取り組んでいくための住民組織です。

第13回

地区社協情報便

有喜地区社会福祉協議会

地域で心Ukii有喜と
支え合うまちづくり

有喜地区は諫早市の南部に位置し、橘湾や雲仙岳の山並みなど素晴らしい景観や、昔から人とのつながりが強く、住民同士の支え合いや助け合いが自然と行われている地域です。

有喜地区社会福祉協議会では、ふれあいいきいきサロンやふれあい食事サービス等の活動に加え、「Ukiiうきお助け隊事業」として、一人暮らし高齢者等へのごみ出し支援などを行っています。世代間交流事業の取り組みでは、昨年ボランティアスクールの子ども達による、市役所9階にある諫早市議会議場を使い「子ども議会」を開催しました。

子ども達が議員となり、自分達の身の回りの疑問や課題を質問し市の職員の方々に答弁して頂きました。子ども達には、すぐく緊張したけど楽しかった等の感想を聞きました。

子どもの見守りとしては、「地域子ども教室」を社協の事業に取り込み、学校の教室での宿題やレクリエーション等を地域の方々に協力いただき実施しています。

また、昨年度は、健常者と障がい者がともに音楽を楽しむ「うき☆Ukiiふれあいコンサート」を開催しました。プロの音楽家をお招きし、会場には、小中学校の子ども達、地域の方々、うき福祉村からも車椅子で参加していただき大好評でした。

諫早市社会福祉協議会だより **かんしゃ**

執筆

有喜地区社会福祉協議会 広報部

会長 宮崎 貴志雄

令和五年度 有喜地区社協が取り組んだ事業

- ・ふれあいいきいきサロン（7箇所）
- ・子育てサロン（1箇所）
- ・有喜地区敬老会
- ・ひとり暮らし高齢者の集い
- ・ふれあい食事サービス
- ・地域子ども教室
- ・ボランティアスクール
- ・図書ボランティア
- ・広報紙発行（2回）
- ・Ukiiうきお助け隊
- ・福祉協力員研修

有喜地区社会福祉協議会は、様々な年代の皆さまが「有喜地区に暮らしてよかった」と思えるような活動をして参りたいと思います。



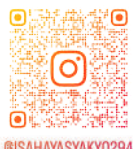
子ども議会



ふれあいコンサート



最新情報を更新中!!
Follow me



@ISAHAYASYAKYO294



5月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどを
おたずねください。(10日前の予約が必要)

無料専門相談	開設日	5月24日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。